

**警報などの発表・解除時の児童の登下校について(6月に青字で修正)**

**1 暴風警報・暴風雪警報、大雪警報、レベル4大雨危険警報に対する対応**

(1)登校前

午前7時にも出ている(発表されている)ときは臨時休校

(2)登校後

保護者への引き渡し

\*但し気象条件、通学路などの安全確認ができた場合、職員引率の上、下校する場合有  
(例 大雪警報発令後、校区に重大な影響がない場合など)

**2 特別警報(レベル5大雨・暴風・レベル5高潮・レベル5河川氾濫・レベル5土砂災害**

高潮・波浪・暴風雪・大雪)、大津波警報、噴火警報、震度5強以上の地震発生に対する対応

(1)登校前

午前7時になっても出ている(発表されている)ときは臨時休校

(2)登校後

大津波警報→警報解除後、久留倍官衙遺跡にて引き渡し

レベル5高潮警報→四日市高校へ避難、保護者へ引き渡し

大津波警報以外 学校待機→保護者への引き渡し

**3 大雨や洪水などの気象に関する警報、記録的短時間大雨情報、大雪注意報、竜巻注意情報、  
雷注意報等の対応**

・これらの警報・注意報では、臨時休校はしません。ただし、登校することが危険だと保護者が判断されたときには登校を見合わせてください。

記録的短時間大雨情報については、

(1)登校前

午前7時になっても出ている(発表されている)ときは自宅待機

(2)登校後

下校が可能となったら、引き渡しまたは集団下校

**4 熱中症特別警戒アラート(熱中症特別警戒情報)前日14時発表時における対応**

(三重県内12全観測地点で WBGT 値が35以上になると予想される時)

臨時休校 四日市市学校保護者連絡システム(Home&School)にて通知

例 7月8日の14時頃：環境省から発表→7月9日：臨時休校

## 5 伊勢・三河湾に、津波注意報が発表された場合の対応

市教育委員会が、「四日市市学校保護者連絡システム(Home&School)」で連絡

## 6 弾道ミサイル飛来への対応【三重県にJアラート等を通じて緊急情報発信があった場合】

(1) 登校前

自宅待機。市内に着弾した場合は臨時休校

(2) 登校後

学校待機。下校が可能となったら、引き渡しまたは集団下校

## 7 南海トラフ地震臨時情報(調査中)が発表された場合の対応

(1) 巨大地震警戒が発表されたとき

1週間臨時休校(登校後は引き渡し)

(2) 巨大地震注意が発表されたとき

注意対応を取りながら学校活動を継続

但し、発生した地震被害や地震関連情報等によっては、下校や休校の措置を講じる場合有。

(3) 調査中が発表されたとき

登校前:結果が出るまで自宅待機、下校前:結果出るまで学校待機

## 8 登下校中の巨大地震発生時・Jアラート配信時の対応(学校での指導)

【巨大地震発生時】

- ・できる限り広い安全な場所(「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」)で、頭部等、身を守る
- ・揺れが収まったら、原則して自宅か学校か安全で近い方へ向かう
- ・津波の危険がある場合には、津波が到達しない方に向かう

【Jアラート配信時】

- ・できるだけ頑丈な建物や地下等に避難する
- ・近くに建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭を守る

【近くにミサイルが落ちた場合】

- ・口と鼻をハンカチなどで覆い、落ちた場所からすぐに離れる

<お願い>

- ・緊急の場合は、「H&S(ホーム&スクール)」「ホームページ」でお知らせする予定ですが、停電、アクセス集中等で配信不能になる場合がありますので、適切な情報により判断ください。また、災害発生時、学校への電話はお控えください。
- ・仕事などで朝7時前後に保護者が不在になる場合は、休校か登校かの判断が確実に伝わるように配慮ください。
- ・登下校中の時間帯には、保護者の皆様による子どもたちへの対応を積極的に行ってください。